

2024 年 9 月 5 日

2026（令和 8）年度入学者選抜における変更について（予告）

獨協大学大学院

経済学研究科経済・経営情報専攻

2026（令和 8）年度（2025（令和 7）年度実施分）以降の獨協大学大学院経済学研究科博士後期課程経済・経営情報専攻の入学者選抜における筆記試験の変更及び出願時における英語又は日本語能力に関する証明書の提出を必須化します。

1. 対象

研究科・専攻：経済学研究科博士後期課程経済・経営情報専攻

入 試 制 度：博士後期課程入試

2. 変更箇所

	従来 (2025(令和 7)年度入試)	変更後 (2026(令和 8)年度入試)
筆記試験科目・試験時間	「英語」 90 分 *外国人学生は英語に代えて日本語を選択することができる。	筆記試験は行わない。
出願書類の 必須化	—	次のいずれかの英語能力に関する証明書*1 を提出(資格取得日が出願締切日から遡って 2 年以内に限る)。 (1) TOEIC® Listening & Reading Test (2) TOEFL iBT®テスト (3) IELTS™ Academic Module (4) 実用英語技能検定試験 外国人学生は、英語能力に関する証明書に 代えて、次のいずれかの日本語能力に関する 証明書*1を提出することができる。 (1) 日本留学試験「日本語」（出願締切日 から遡って 2 年以内に実施された試験の スコアを有効とする） (2) 日本語能力試験（出願締切日から遡っ て 2 年以内に限る）

*1 英語能力及び日本語能力に関する証明書は合否判定の一部になりますが、出願に際し、基準スコアはありません。

以上